

プレス・リリース
日本の子どもたちとつながる
＜5・17 International ChildHelpline DAY＞

＜子どもの皆さんへ＞

- ・授業中にとりの子が話しかけてきて困っています
- ・両親が別れそう。父親がリストラされて、母親は家を出て行ってしまった。どうしたらいい？
- ・母も姉も忙しい。家でも一人だし、自殺しちゃおうかなあ

チャイルドラインは毎年、あなたのような子どもからの何十万という電話を受けていることを知っていましたか？日本のチャイルドラインは、2009年の1年間に、24万件を超える皆さんと同じ子どもからの電話を受けとめました。

子どもや若者がチャイルドラインに電話をする理由はたくさんあります。問題があるからということもあれば、だれかに話をしたいというだけのこともあります。

うれしいのは、いつでもヘルプしてもらえる、ということです。チャイルドラインはいつでもあなたのために、あなたのそばにあるのです。私たちはあなたのどんな問題でも聴きますし、問題があればあなたを助けます。私たちはいつでもあなたを真剣に受けとめ、決してあなたをがっかりさせません。

チャイルドラインのような組織は世界中で活動しています。ということは、世界中のあなたのような子どもたちが、必要な時に助けてもらうことができるのです。

2010年5月17日に、このようなチャイルド・ヘルプライン、そして子どもたちは、電話やコンピューターを使ったり、ヘルプライン・センターに駆け込んだりすることで大いに助けられる、ということを祝います。私たちは、あなた、そしてどの子どももひとりぼっちではなく、いつか世界は全部の子どもたちにとって良い場所となることをうれしく思います。

5月17日、日本のチャイルドラインは、全国一斉に、チャイルドラインを知ってもらうためのアピールを行います。

私たちに話をしてみたいと思った場合、**0120-99-7777**に電話をしてください。月曜日から土曜日の午後4時から午後9時まで開設しています。電話からもケータイからも電話代はかかりません。また完全な匿名電話なので、いやだったら名前を名乗る必要はまったくありません！あなたの話を聴き、あなたを助けるために私たちはここにいます！

